

ウズベキスタンの日本語教育と進路

元ウズベキスタン・日本
人材開発センター

福島 青史

fukushima_seiji@yahoo.co.jp

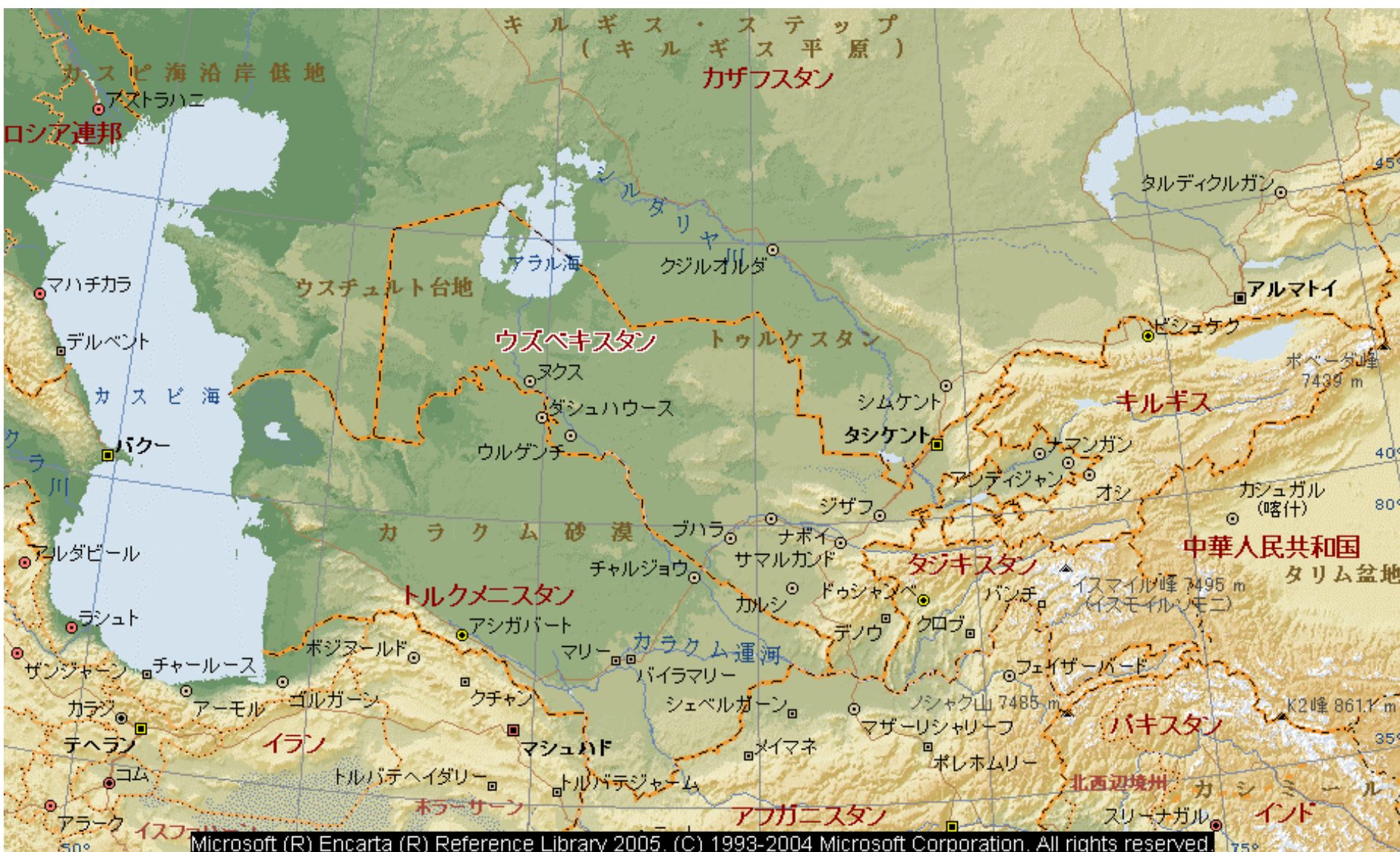
今日、お話しすること

1. ウズベキスタンの一般事情
2. ウズベキスタンの日本語教育事情
3. ウズベキスタン日本語教育

1. ウズベキスタンの一般事情



ウズベキスタンー中央アジア











ウズベキスタンの一般事情

(外務省HP2007年1月現在)

- 1. 面積 44万7,400km² (日本の約1.2倍)
- 2. 人口 2,660万人(2005年)
- 3. 首都 タシケント
- 4. 民族 **ウズベク人(80%)**、ロシア人(5.5%)、タジク人(5.0%)、カザフ人(3.0%)
- 5. 言語 **公用語はウズベク語**(チュルク諸語)ロシア語は民族共通語となっている。
- 6. 宗教 ウズベク人の中ではイスラム教スンニ派が優勢

ダイグロシア・多民族国家



ウズベキスタンの一般事情

- 1991年独立以来大統領が一人
- 漸進主義的な移行経済
- 脱ロシア・親アメリカ→反欧米・親中露
 - － 2001年9.11 米軍駐留
 - － 2005年5月アンディジャン騒擾事件
 - － 2005年11月米軍撤退完了・ロシア同盟関係条約
- 国民の約4分の1が1日の最低必要カロリーを満たせぬ貧困状況 (世銀)
- 46%が1日当たり2.15ドル未満で生活(世銀)
 - － 年金(最低2100円、日本語教師給料3-4000円)
- 識字率99%超
- ウズベク語化政策

日本との関係(小泉元首相のウ国訪問)

- 民主化や人権状況の改善を促す
- 天然ウランなど資源開発に協力
- 中国・ロシアを牽制



カザフスタン・ウズベキスタン訪問(ウズベキスタン)(H18.8.29～30)

「中央アジア＋日本」対話 行動計画

● 5. 文化交流・人的交流

- 相互理解促進
- 留学生支援無償資金協力(JDS 毎年20名)
- 研修員受け入れ(3年で1000人)
 - 在日ウズベク人376人(04年12月現在 外務省HP)
- 高等教育機関の連携
 - 名古屋大ータシケント国立法科大学
 - 「日本法教育研究センター」
 - 筑波大学ータシケント東洋学大学
 - 「中央アジア国際連携センター」
- 観光振興

ウズベキスタンの一般事情まとめ

- 豊かな自然、資源、優秀な人材、親日的国家
- 強権的な政府と厳しい経済状況
 - 閉塞感・無力感
- ウズベク化
 - 言語政策、歴史の書き換え
 - 非ウズベク系の流出
- 日本と地理的・経済的に遠い

2.ウズベキスタンの日本語教育事情



ウズベキスタンの日本語教育事情

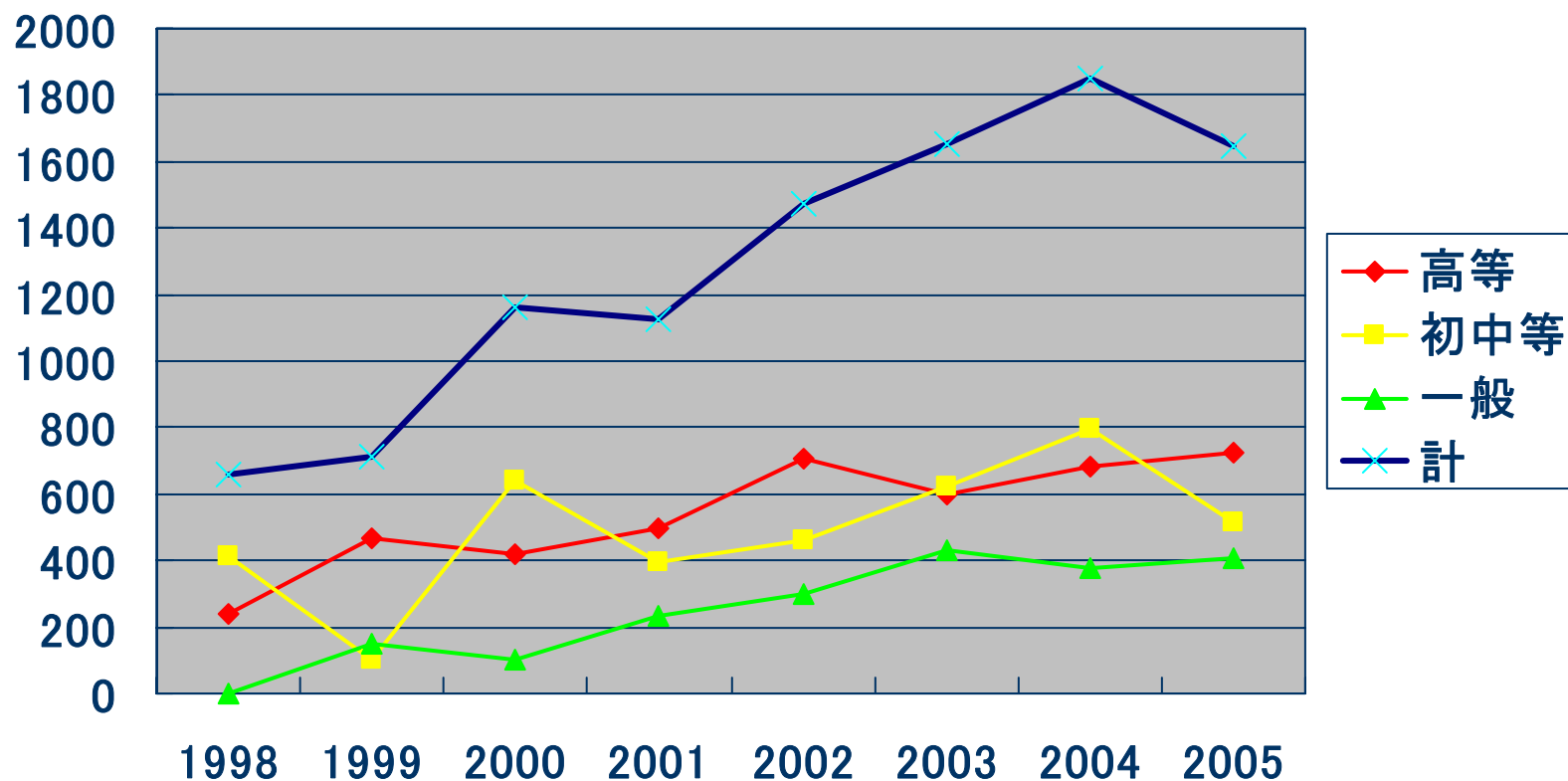
- 機関数 21機関 26講座
- 教師数 83名(延べ数)実数75名
- 学習者数 1,668名

UJC「ウズベキスタン日本語教育事情2005」

- 機関数 45位/130の国と地域
- 教師数 35位/130の国と地域
- 学習者数 35位/130の国と地域

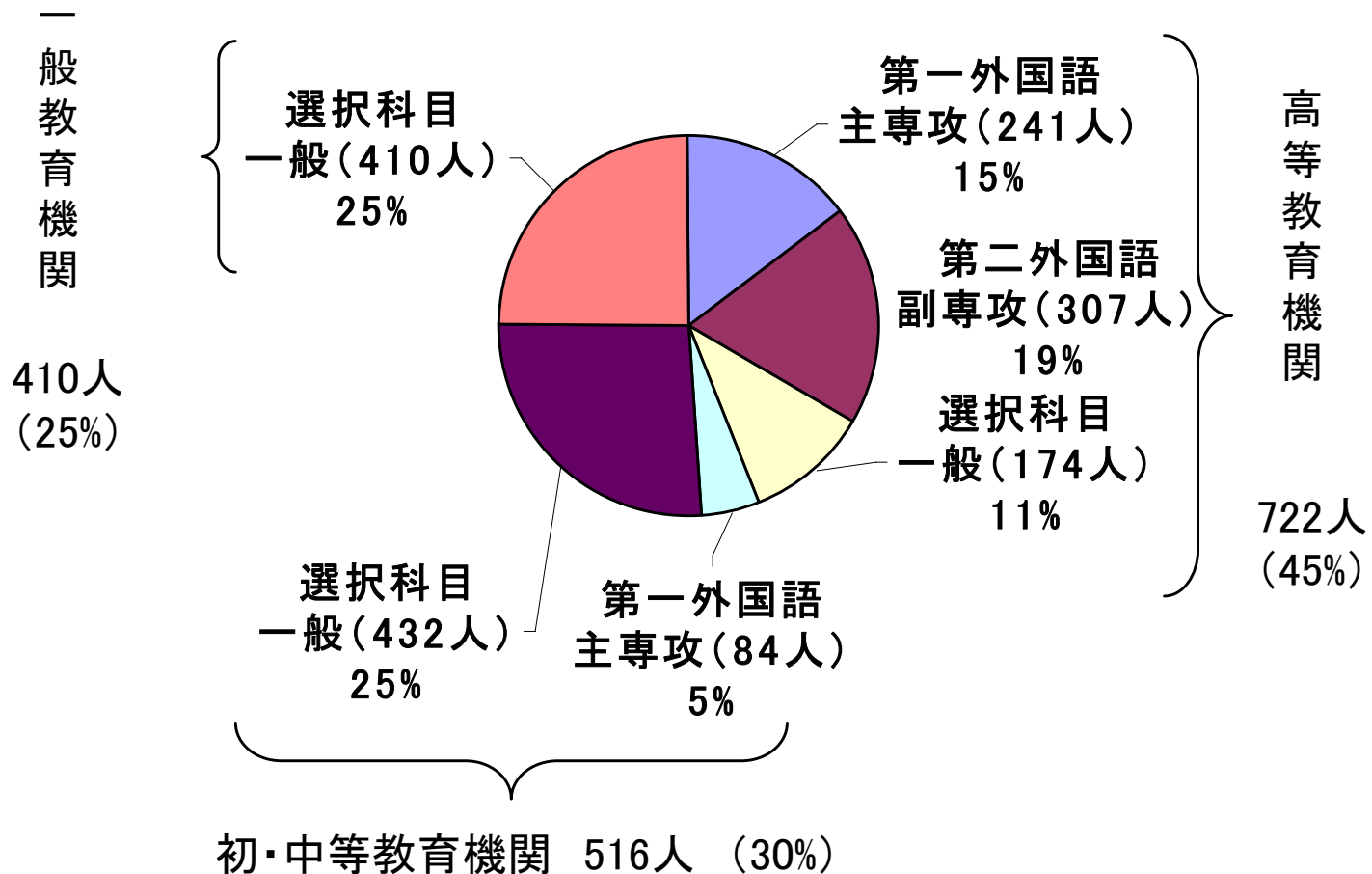
国際交流基金「2004年度日本語教育国別一覧」

学習者数の推移



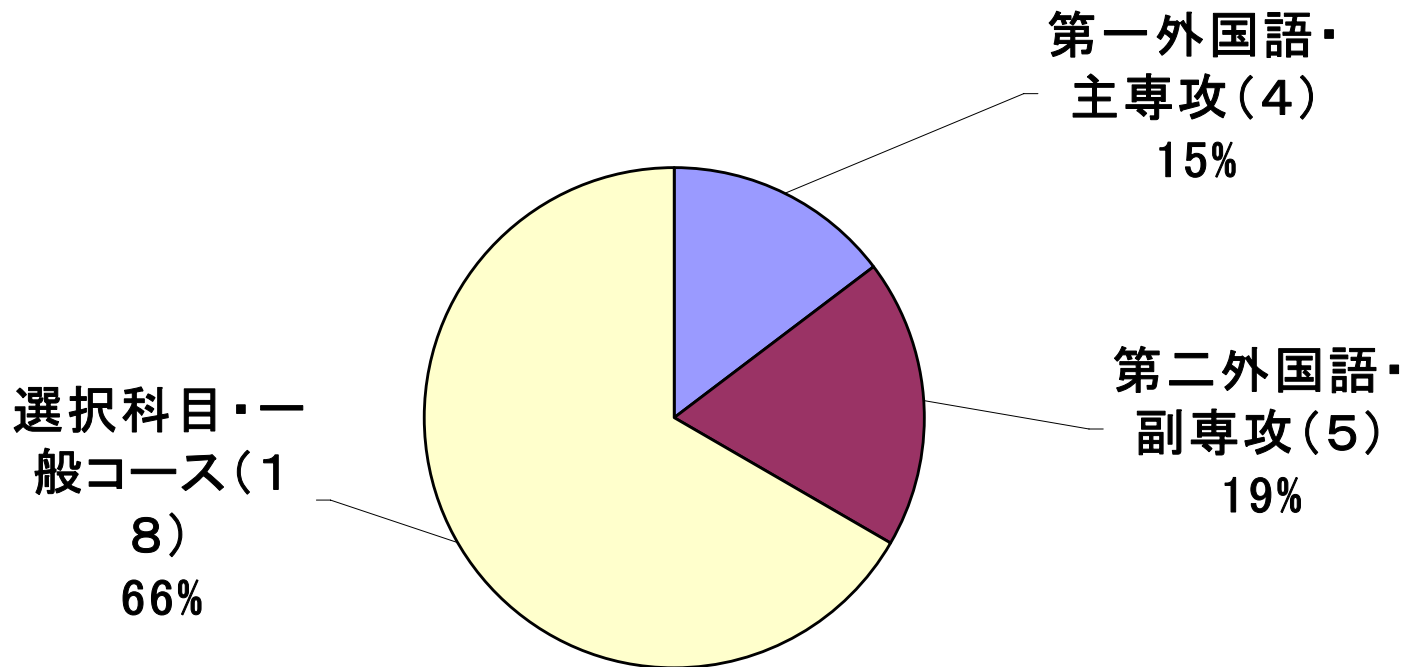
学習者の割合

形態別学習者数



学習者数の形態別割合

形態別講座数



ウズベキスタン日本語教育の特徴

- 日本と経済的・物理的関係の薄い地域
 - － 就職ない、日本にいけない、日本人がいない
- 子供から大人まで学習者がいる。
 - － 子どもから一般まで
 - － 日本語教育機関以外で日本語の授業
 - 孤児院、図書館(JOCV)
- 留学のチャンスが多い(と思う)
 - － 日研究生5-6名、研究生5名、JDS20名
 - － 交換留学・東洋学大学(東京外大2、法政2、筑波5、福島短大2、福岡短期)、外交大学(早稲田1)、経済大学(早稲田1)
- まだまだ熱い日本語熱

卒業生の進路(T大学の場合)

- 1996年入学2000年卒業(26-27歳程度)
- 卒業者27人(経済学部10人、文学部17人)
- 男8人、女19人
- 在日経験(旅行を除く)あり17人、なし10人
- 現住地 ウズベク13人、それ以外13人、不明1
– それ以外(日本8、アメリカ2、ロシア2、カナダ1)
- 日本語と関係ある生活 あり18人、なし4人、不明5人

進路の特徴

- 日本に留学したもの（研修を除く）の69.3%が海外在住（13人中9人）
- 非ウズベク系で海外滞在のあるものの72.7%が海外在住（11人中8人）
- ウズベキスタンの日系機関で働いているもの3人、海外で仕事・学生をしているもの7人（不明2人を含む）
- その他の大学、機関からの就職のチャンスは少ないが、日本に滞在すると同様の傾向が見られる。

3. ウズベキスタンの日本語教育



ウズベキスタンの日本語教育の課題

- 孤立環境の日本語教育
 - ニーズを探す・作る
- 一部のエリートと大多数の一般学習者
 - 二つのグループを分けて考える
- ウズベクを離れる人材
 - 留学支援をする
 - 帰国後のケアをする
- 年少者の増加とレベル向上
 - 人間形成のための日本語教育

課題への対応→人材育成・開発

- 職場を開発する、創出する
 - 通訳コース（JICAとの協同）
 - ウズベク語化への対応（語学訓練、辞書・教材作成）
 - 日本語教育の普及（日本語教師の職場の創出）
- 日本語能力の向上
 - 新たな可能性のために（研修・日本語能力試験）

課題への対応→人間形成

- 「学習すること」を知る
 - 受動的な学習態度→自律学習
 - 継続的な努力と成果確認（弁論大会・学習発表会）
- 「成長すること」を知る
 - 新しい世界を見る（言語学習・旅行・異文化間交流）
- 「表現すること」を知る
 - 描写から裏づけのある意見形成へ（弁論大会）
- 語学で「楽しむ」
 - 遊ぶ、文学・映画・音楽（学習発表会、各種クラブ）

1997年ウズベキスタン弁論大会テーマ

- アラル海の悲劇
- ビビハヌムの伝説
- 日本人の微笑
- 日本の古典詩・短歌
- ユーモア
- 救済の地はどこかにありますか
- 日本語は難しいか
- 総合商社について
- 将来
- 長生きの秘訣

2006年ウズベキスタン弁論大会テーマ

- プラスアルファの魔法
- 仕事ということの違い
- 幸せは誰に訪れる？
- 時間は逆戻りできない
- 21世紀の手錠
- 死刑を廃止すべきか
- 私の茶道
- 幸福とは何か
- 運命はあなたの手にあります
- 白いカラス
- コーカンドへようこそ
- 大工の弟子から始まった
- 魔法の手
- アルコール・お酒
- お母さんのいつもの支え
- 美しいもの
- なぜ迷信は現在まであるか
- 国にあるもの ないもの
- 安心して暮らせる社会
- 心の音楽
- 職業の選択
- うれしさの哲学
- 電力





日本語ウズベク語学習辞典
YAPONCHA-O'ZBEKCHA
O'QUV LUG'ATI

著者成る目録
2004

СКИЙ ЦЕНТР
ИХ РЕСУРСОВ

ウズベキスタン日本語学習発表会
O'ZBEKISTONDA YAPON TILINI O'RGANIYATGANLARNING TANLOVI
ВЫСТУПЛЕНИЕ УЧАЩИХСЯ ЯПОНСКОГО ЯЗЫКА В УЗБЕКИСТАНЕ



ENTER
ENT
ENTP
VPCOB

第5回ウズベキスタン日本語学習発表会
O'ZBEKISTONDA YAPON TILINI O'RGANIYATGANLARNING TANLOV
ВЫСТУПЛЕНИЕ УЧАЩИХСЯ ЯПОНСКОГО ЯЗЫКА В УЗБЕКИСТ



第5回ウズベキスタン日本語学習
O'ZBEKISTONDA YAPON TILINI O'RGANIYATGANLARNI
ВЫСТУПЛЕНИЕ УЧАЩИХСЯ ЯПОНСКОГО ЯЗЫКА В У



LEST GOB



БЕККО-ЯПОНСКИЙ ЦЕНТР
ВИТИЯ ЛЮДСКИХ РЕСУРСОВ



-JAPAN CENTER
DEVELOPMENT



НСКИЙ ЦЕНТР
КИХ РЕСУРСОВ

第5回ウズベキスタン日本語学習発表会

O'ZBEKISTONDA YAPON TILINI O'RGANIYATGANLARNING
ВЫСТУПЛЕНИЕ УЧАЩИХСЯ ЯПОНСКОГО ЯЗЫКА В УЗБЕК



第3回ワ

O'ZBEKISTONDA YAP
VYSTUPLENIE UCHA









サイダロ

シリ

サヨラ

ウミド

ウミダ

ジロラ

ムスリマ

ディリ

ヒュサン

データ出典・ウズベク情報など

【ウズベキスタン事情】

外務省HP <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/uzbekistan/data.html>

ウズベキスタン・日本人材開発センターHP <http://www.ujc.uz/>

国際交流基金HP

「海外における日本語教育」http://www.jpjf.go.jp/j/japan_j/oversea/kunibetsu/2005/index.html

「世界の日本語教育の現場から」http://www.jpjf.go.jp/j/learn_j/voice_j/index_2006.html

ウズベキスタン・日本人材開発センター「ウズベキスタン日本語教育事情2005」

<http://www.ujc.uz/?pid=320> よりダウンロード可能(PDF)

【参考文献など】

川村秋子、福島青史(2007)「ウズベキスタンの『帰国子女コース』実践報告-『移動する子ども』のために『海外の日本語教育』は何ができるか-」『国際交流基金日本語教育紀要』第3号(予定)

福島青史、イワノヴァ・マリナ(2006)「孤立環境における日本語教育の社会文脈化の試み-ウズベキスタン・日本人材開発センターを例として-」『国際交流基金日本語教育紀要』第2号

福島青史(2005)「ウズベキスタン」『新版日本語教育事典』大修館書店

福島青史(2005)「世界の日本語学習の現場から ウズベキスタン」『遠近』6号 山川出版

福島青史(2003)「ウズベキスタンの日本語教育環境とコースデザイン再考」修士論文 早稲田大学日本語教育研究科

ありがとうございました。

